

キャンピングカーご利用マニュアル

【リアルタ】



【目次】

■ モビリエ リアルタ の概要	… P. 2
■ 運転前のチェック必須項目・注意事項	… P. 3
■ 外観と装備品の位置・サイドオーニング	… P. 4
■ 運転席・ドア・給油について	… P. 5
■ スイッチパネル・水のご利用方法	… P. 6
■ 発電機・電気温水器	… P. 7
■ 快適な室内装備	… P. 8
■ 水洗トイレ	… P. 9
■ シャワールーム・洗面台	… P. 10
■ ガスレンジ	… P. 11
■ 3WAY冷蔵庫	… P. 12
■ ベッドの展開（前 /コンパニオンシート部）	… P. 13
■ ベッドの展開（後 /ダイネット部）	… P. 14

ミッション・レンタルギア

Mission Rental Gear

〒989-2448

宮城県岩沼市二木 1 - 1 - 5

TEL : 0223-29-4195

FAX : 0223-29-4197

URL : <http://mission-rg.com/camping/>

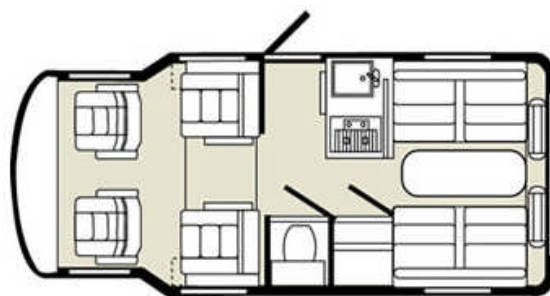
MAIL : campingcar@mission-rg.com



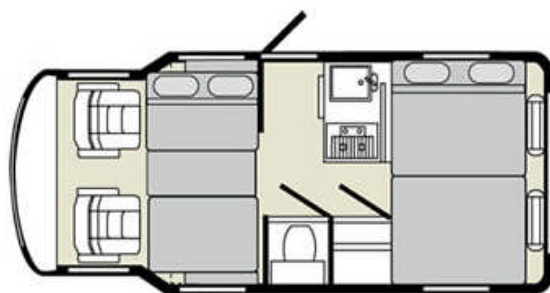
モビリエ リアルタ ご紹介



DAY ~ 8名で乗車可能です



NIGHT ~ 大人4名が就寝可能です



フロントとリアに2つのサロン&ベッドスペースを持つ、“快適モーターホーム”

車両諸元

ベース車	フォルクスワーゲンT-4	乗車定員	8名
排気量	2,460cc	就寝定員	4名
駆動方式	2WD/FF	全長(m)	6.39
トランスミッション	フロアAT	全幅(m)	2.23
馬力	110	全高(m)	2.54
ハンドル	左	車両総重量(kg)	3,150

主要装備

運転席	エクステリア	電気設備	キッチン	リビング	安全装置
HDDカーナビ	サイドオーニング	発電機	2口ガスコンロ	脱着式テーブル	煙警報器
カラーバックモニター	外部シャワー	100Vコンバーター	3-Way冷蔵庫	地上デジタルTV	ガス洩れ警報器
ETC	網戸付き窓/ドア	サブバッテリー	水栓付きシンク	DVDプレーヤー	一酸化炭素警報器
カーエアコン	2重断熱ガラス窓	走行充電システム	電子レンジ	クローゼット	漏電遮断器
パワーステアリング	LPガスボンベ	AC/DCコンセント	トイレ・バス	コンパニオンシート 兼用ダブルベッド	消火器
パワーウィンドウ	外部電源コード	スイッチパネル	電気温水器	ダイネット 兼用ダブルベッド	
ラジオAM/FM	外部ACコンセント	ルーフエアコン	鏡付き洗面台		
CDチェンジャー	給水タンク(61L)	ルーフベンチレーター	水洗カセットトイレ		
カセットテーブル	排水タンク(22L)	リアFFヒーター	シャワールーム		
	汚水タンク(17L)				

運転前の必須チェック項目

- ☐ L P ガス器具の器具栓と L P ガスボンベの元栓は閉められていますか？
- ☐ 外部の水道ホースや電源コードが完全に収納庫に格納されていますか？
- ☐ ベンチレーターや全ての外部ドアが閉められロックされていますか？
- ☐ ルーフの T V アンテナが降りていますか？

ご利用中の注意事項

車内は禁煙・土足厳禁（運転席・助手席以外）

皆さんに気持ち良く清潔にお使い戴くための基本ルールです。

車内での調理・食事のマナー

バーベキューや焼肉・焼魚など、汚れやにおいの付く様な調理・食事等は、必ず車外で行って下さい。
(※車内に著しい汚れ臭いが残っていた場合には、別途クリーニング料がかかることもございます。)

安全確保のために

駐車及び宿泊の時は必ず車のカギを抜き、サイドブレーキを引いてください。

車体サイズについての運転操作

リアルタの高さは 2 m 6 0 c m 程、幅は 2 m 3 0 c m 程でございます。
旅館・ホテルなどの玄関アプローチ・歓迎アーチやバルコニーなどに
車体屋根が衝突する場合がありますので、進入の際は相互の高さにご注意下さい。
また、道路沿いにある立ち木・看板・ミラーなど、左右の間隔にもご注意願います。

バック（後進）について

バック（後進）の際は、バックモニターをご利用の上、このカメラのみに頼らず、
事前に自分の目で後方確認をし、左右のサイドミラーも見ながら行うようにしてください。
夜間や暗い場所などでは、補助者による誘導でのバック（後進）はより安全です。

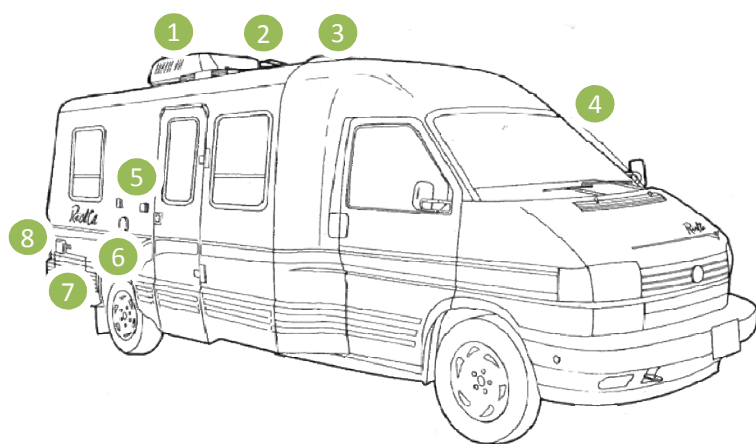
パンクしたときは

突然、タイヤがパンクしてしまったときは、急ブレーキをかけずに徐々に減速してください。
ハンドルをしっかり握り、安全な場所までゆっくり移動して下さい。
平らな場所に駐車し、エンジンを停止し、非常点滅表示灯（ハザード）を O N にしてください。
スペアタイヤは車両後部の保管されています。（別紙マニュアル P. 53 を参照してください）
(※パンク及びタイヤの損傷破損については、お客様の負担とさせていただきます。)

装備品は、慎重にお取り扱いください

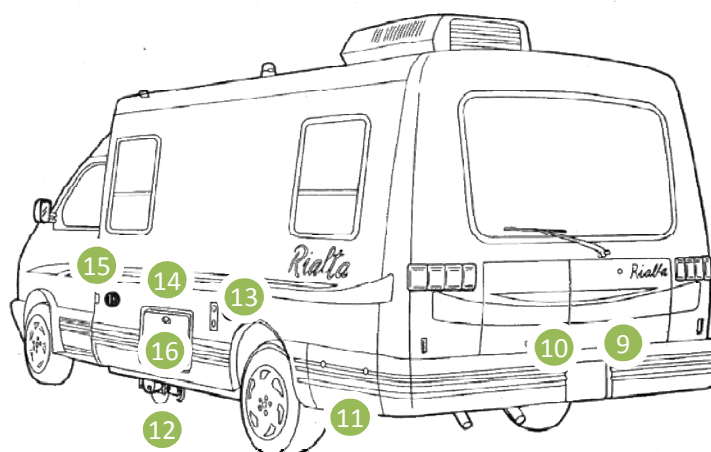
各設備は、別紙マニュアルを熟読の上、慎重にお取り扱いください。
車内外の各設備の損傷破損（自動車事故に起因しない破損）については、
お客様に修理代を実費ご負担戴きます。
また、拭いても取れない目立つ汚れやシミ、残臭についても、クリーニング料をご負担戴きます。

外観と装備品の位置



- ①ルーフエアコン
- ②TVアンテナ
- ③大型ファン付ベンチレータ
- ④ラジオアンテナ
- ⑤ACコンセント
- ⑥冷蔵庫吸排気孔
- ⑦LPガスコンパートメント
- ⑧水タンク用給水口

- ⑨スペアタイヤ収納庫
- ⑩外部電源コード
- ⑪発電機
- ⑫ダンプバルブ(排水)
- ⑬暖房機吸排気孔
- ⑭外部水道接続口
- ⑮ガソリンタンクキャップドア
- ⑯カセットトイレアクセスレ



サイドオーニング



● 設営手順

- ①オーニングハンドルは、エントランスドア内側右側の壁に装備されていますので取出します。
- ②サイドオーニング前方端部のクランクにオーニングハンドルを差し込み、右に回します。
- ③オーニングを張り出したところで、オーニングカバー内側に収納してある両端の脚を外側にスライドさせます。
- ④脚を地面に立て、高さを調整してネジでロックします。
- ⑤張り出したところで、脚の高さを再度調整して脚下端部をペグでしっかり地面に固定してください。
- ⑥地面がアスファルト等の際は、ボディの固定金具に脚を固定してください。

- 最大出幅はゆとりの2.5mです。

💡 ご注意ください！

風が強い時は、オーニングがあおられ飛び上がり故障・破損する危険がありますので、強風・豪雨の時は使用しないで下さい。
走行前には、オーニングが確実に収納されていることを確認してください。

運 転 席



左ハンドル・オートマチック車です。

【 装備品 】

- ・ **HDDポータブルナビ** (見やすい8 V型ワイド)
〔地デジTV (フルセグ・ワンセグ自動切換え) 〕
- ・ **ETC**
- ・ **バックモニター** (カラーで見やすいです！)



ワンポイントアドバイス

駐車場等に駐・停車する際は、出る時の事も考えて
駐・停車の場所を決めるのが賢明です。
(前進に入って駐・停車して、前進のまま出られる所が理想的です。)

運転席・助手席・エントランスドア



運転席ドア・助手席ドア・エントランス扉は、各々で
施錠・開錠してください。(集中ロックではありません)



エントランス扉を車外から開ける時には、
ドアハンドルを外側に**やや強め**に引きます。

車内から開ける時には、ドアハンドルを手前に引きます。

給油について



給油口は、**運転席（左）ドア斜め下**にございます。
燃料は、『**レギュラーガソリン**』、容量は**80L**です。
異なる油種を補給すると、エンジンなどに悪影響を及ぼす
恐れがあり、燃費も悪くなりますので、油種間違いのない様、
ご配慮をお願いいたします。



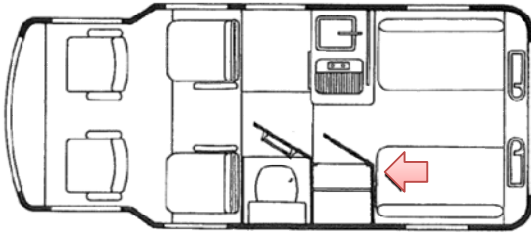
【満タン貸出&満タン返却です！】

お帰りの際は、当店最寄りのガソリンスタンドにて
燃料満タンにして、ご返却ください。

返却時には、補充された油種の確認をさせていただき、
当店にて**給油証明書（領収証）のご提示**をお願い致します。
(油種間違いを起こされた場合は、修理にかかる費用全額
をご負担いただくことになります。)

スイッチパネル

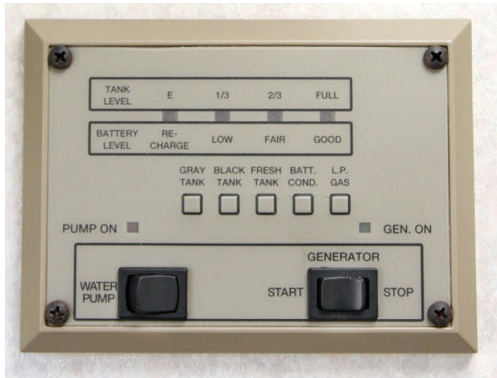
(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 60を参照)



スイッチパネルは左側ダイネットシート付近の壁にあります。

水タンク・排水タンク・L Pガスボンベ、バッテリー
コンディションの各ボタンを押すとレベルが表示されます。

ウォーターポンプと発電機のスタート/ストップの
スイッチボタンもあります。
稼働中は、ライトが点灯します。



【モニタースイッチ / 容量】(※向かって左から)

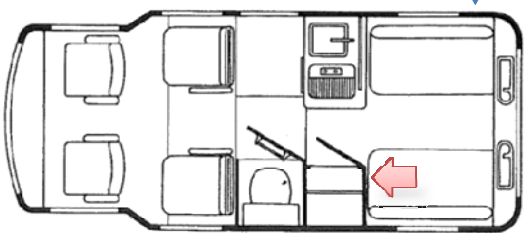
- ・排水タンク(GRAY TANK) : 約 5 2 L
- ・汚水タンク(BLACK TANK) : ※カセットの為モニターされません
- ・水タンク (FRESH TANK) : 約 6 0 L
- ・充電レベル(BATT COND)
- ・L Pガスボンベ(LP GAS) : 約 2 0 L

水のご利用方法

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 71を参照)



水タンク給水



外部水道接続口



- 水の利用場所は4か所あります。
①シンク ②シャワー ③洗面台 ④トイレ

- 水の供給方法は2通りあります。

①水タンクからの供給

- ・貸渡し時は、満タン(61L)にしております。
- ・途中で不足となった時は、ご利用者で給水していただくことになります。
- ・給水は、常に水道水を入れてください。
- ・ご利用の際は、スイッチパネル上にある『ウォーターポンプスイッチ』をONにしてください。

②外部水道接続による供給

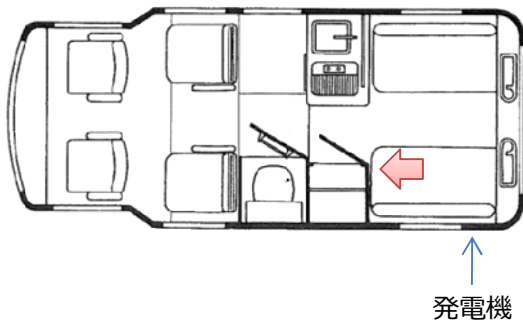
- ・『ウォーターポンプスイッチ』をOFFにします。
- ・車外の水道からホースを、外部水道接続口に繋がめます。
- ・外部水道の栓を開くと、水タンクや水ポンプを経由せず直接蛇口やトイレに水が供給されます。

※供給される水は水道水です。
衛生上、加熱なしでの飲用にはお勧めいたしません。
飲食以外でのご使用をお勧めします。

発電機

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 79を参照)

● 始 動



発電機

- ①すべての電気機器のスイッチを切ります。
- ②スイッチパネルの発電機スイッチをSTART側にします。
- ③2～3分間ほど、運転を行って下さい。
- ④発電機の運転が安定したら、電気機器のスイッチをONにしてご使用ください。
- ⑤燃料や排気ガスが漏れていないことを確認して下さい。
燃料や排気ガス漏れがある場合には、発電機を直ちに停止させてください。

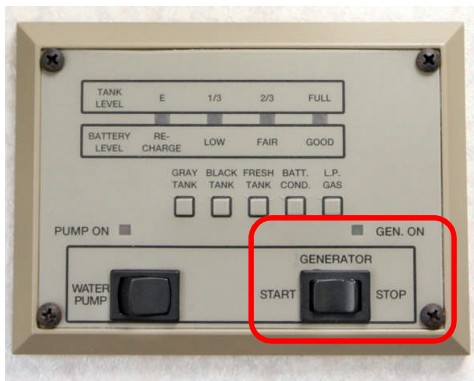
● 停 止

- ①全ての電気機器のスイッチをオフにします。
- ②発電機を2～3分間ほど運転させます。
- ③スイッチパネルの発電機スイッチをSTOP側にします。



ご注意ください！

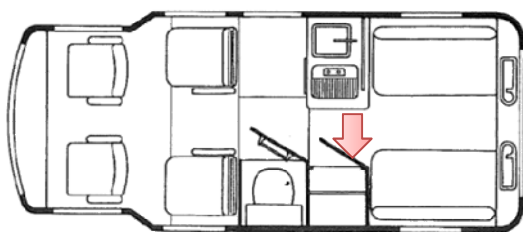
- 発電機の運転は風通しの良い場所で行って下さい。
就寝時は、一酸化中毒の原因となりますので
使用しないでください。
- 燃料補給中は、発電機を運転しないでください。



スイッチパネル

電気温水器（ボイラー）

(詳しい取扱いは、P. 91を参照)



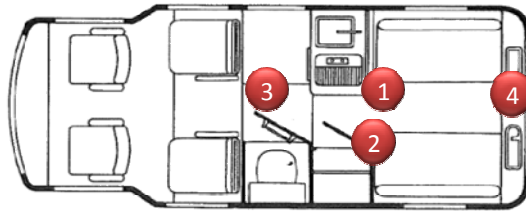
- ① **水タンク**を一杯にして**ウォーターポンプスイッチ**をONにするかまたは車両に**外部水道**を接続し水道水を供給します。
- ② 温水器内の空気が逃げ出し、水が安定して流れるまで温水の蛇口を開き、温水器のタンクを一杯にします。
- ③ **外部電源コード**を外部ソケットに差し込むか、または**発電機**を運転させます。
- ④ **温水器のスイッチ**をONにします。
スイッチはワードローブキャビネットの下にあります。
- ⑤ 温水器を停止するときは、スイッチをOFFにします。



電気温水器スイッチ

- WATER HEATER -

快適な室内装備



1 ルーフエアコン

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 89を参照)



天井後部には、**ルーフエアコン**が装備されています。

本体にクーラー風量・送風の**セレクトスイッチ**と、**温度調整ノブ**があります。

また、**ルーバー**で希望の風向きに調整できます。

消費電力については、走行時は問題ありませんが、エンジン停止時には、**外部電源**または、**発電機**の運転による使用を行ってください。

2 リア F F ヒーター

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 98を参照)



壁掛サーモスタット



吹き出し口

後部席には、**F F ヒーター**が装備されています。

走行中は、運転席にて調節できます。

エンジン停止時の**L P ガスボンベ**によるご使用の際は、始動・停止と温度調節は、左側ダイネットシート付近の壁にある**壁掛けサーモスタット**で操作します。

吹き出し口は、**ワードローブ下部の壁面**にあります。

3 ファン付きベンチレーター(換気扇)

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 108を参照)



ファン付きベンチレーター(換気扇)は、バスルーム周辺の天井に装備されています。

ご使用の際は、**ファンスピードセレクト**でスピードを**3段階**に調整できます。

※走行時には、必ずファンスピードを**OFF**の位置にしてカバー開閉ハンドルで閉めてください。

4 地デジ液晶TV & DVDプレーヤー

(詳しい取扱いは、各別紙マニュアルを参照)



地デジ液晶TVは、**SHARP**製 **AQUOS 16型ワイドモニター**です。

DVDプレーヤーは、**SONY**製 各種DVD対応です。

どちら共、本体の電源を入れた後、リモコンの電源を入れ視聴操作してください。

〔内装品の説明DVDの他、映画等DVD搭載しています♪〕

水洗トイレ（カセット式）

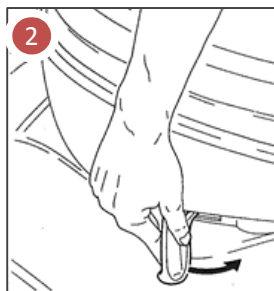
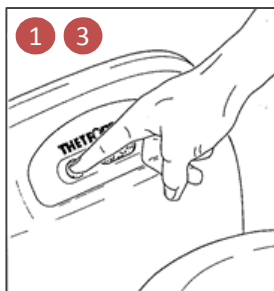
（詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 102 又は、取扱説明DVDを参照）

バスルーム内には**水洗トイレ（カセット式）**が装備されています。

基本的に使用後の清掃は当社で行います。

※長期間（多数回）の使用や大人数での使用などにより、給水タンクが不足したり、カセットトイレタンクが満タンになったときは、ご利用者に補給又は排水していただくことになります。

● 使用手順



- ① **フラッシュボタン**を押して、水をボウル内に流します。
- ② **ブレードハンドル**を左へ回して、ブレードを開きます。
- ③ **フラッシュボタン**を押して水を流します。使用後、**ブレードハンドル**を右へ回して閉じます。

※給水タンクが不足した際の給水方法については、**本紙P. 7『水のご利用方法』**又は、**別紙マニュアルP. 71**を参照ください。

トイレはカセット式の為、汚物は、運転席側後方（左側）に収納されているカセットタンクに溜まります。

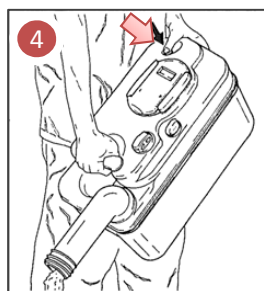
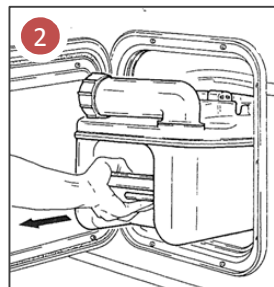
カセットタンクの容量は、**17 L**です。

カセットタンクの容量が、**15 L**になると、トイレ本体にある**警告灯**が**緑色**から**赤色点灯**へ変わります。

つまり、空き容量が**2 L（約5回分の使用）**の余裕を残した処で、排出サインが出る仕組みです。

赤色に点灯しました際は、ご利用者で排出処理をすることとなります。

● 排出手順



- ① **警告灯**が**緑色** → **赤色点灯**
- ② 外部のカセットトイレアクセスドアから、カセットタンクを引き出してください。
- ③ 排出パイプを上にしてカセットタンク内の汚物を捨てる場所まで運びます。捨てる場所で、カセットタンクを垂直に立てて排出パイプを上に向けます。
- ④ 排出口のキャップを取り外し、アッパーキャリングハンドルを持ちます。もう片方の手で上後方にあるハンドルグリップを握り、**エアリーフバルブボタン**を親指で押しながら汚物を排出します。最後に、カセットタンク内を水ですすいで下さい。



ワンポイントアドバイス

トイレは、日中はできるだけ道の駅・ガソリンスタンド・コンビニなどで済ませて、**夜間や緊急時のみ**車内トイレを使用することをお勧めします。

- 排出場所：キャンプ場、公園や駐車場などにある**独立した（トイレだけの建物）公衆トイレ**をお勧めします。ガソリンスタンドにても廃棄できる場合がありますので、給油の時に聞いてみましょう！
- 排出時間：早朝など**人目に付きにくく迷惑のかからない時間帯**に廃棄するのがマナーです。

シャワールーム・洗面台

(詳しい取扱いは、別紙マニュアルP. 106 又は、取扱い説明DVDを参照)

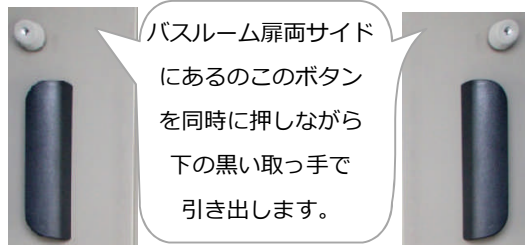
バスルームは、使用しない時は壁面に格納しておくことができる省スペース型になっています。
キャビネットを引き出すと、洗面台・戸棚・シャワーを完備したバスルームになります。



● バス（シャワー）ルームの使い方

① シャワーを使用するときは、まず床にあるシャワーパンカバーを取り外します。

2



② バスルームキャビネットの正面の両端にあるハンドルを握って上の両ボタンを押します。

3



同時に引き出します



③ バスルームキャビネットが固定される位置までハンドルを左右同時に引き出します。

④ 排水用シャワーサンプポンプをONにします。
次に蛇口の栓を開いてから両方の栓の間にあるノブを引き上げてシャワーに切り換えます。

ポンプのスイッチは、シャワーパンから水が完全になくなってからOFFにします。
但し、空回しはしないでください。

4



シャワーサンプポンプスイッチ

⑤ バスルームを格納するときは、ハンドルを握り、上の両ボタンを押しながら、キャビネットを左右同時に元の位置までスライドさせます。

● 折りたたみ式洗面台の使い方

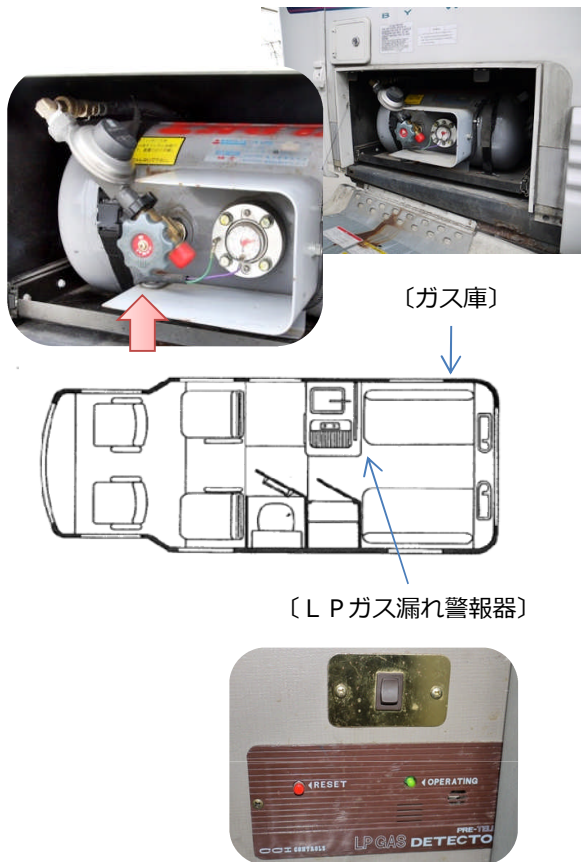
洗面台をキャビネットに固定しているラッチを外し、洗面台を定位置まで下げます。

2口の蛇口と手持ち式シャワーがついています。



ガスレンジ

(詳しい取り扱いは、別紙マニュアルP. 100 又は取扱い説明DVDを参照)



● ガス器具使用の準備

① 外部のLPガスボンベの収納庫の扉を開きます。
LPガスボンベの元栓を開きます。

② LPガス漏れ警報器のスイッチをONにします。

LPガス漏れ警報器は、ガスコンロのダイネット側の壁の下部にあります。

室内の空気中に有害なレベルのLPガスが漏れていないかを監視します。

この警報器が室内に相当量のLPガスを検知すると、警報機が作動します。

作動したら、LPガスボンベの開閉バルブを閉めて、付近に火気がある場合はすぐ消してください。

その時は、室内の電気器具のスイッチを絶対に操作しないでください。

(詳しい取り扱いは、P. 110を参照ください)



● 使用手順

① 着火するときは、バーナーのノブを下に押し込んでから左に回し、ライターで火を着けて火力を調整します。

② 消すときは、火力ダイヤルをOFFの位置にします。

③ レンジの汚れは、すぐ落としてください。
研磨剤など傷をつけるものは使用しないでください。



ご注意ください！

- 走行中や燃料補給時は、ガスレンジは使用しないでください。
- 使用中は、一酸化炭素中毒の原因となりますので、窓を開放するなどして換気に気をつけてください
- 異常燃焼や、臭気、異常音が感じられたときや地震、火災など緊急の場合には、慌てずガスレンジの使用を中止し、LPガスボンベの元栓を必ず閉めてください。
- 漏れたガスを室外に放散させる為に、窓やドアを全て開放し、自然に換気が促進されるようにしてください。
ベンチレーター（換気扇）は絶対に使用しないでください。
下方にあるガスが上方に流れて回る可能性があり、非常に危険です。

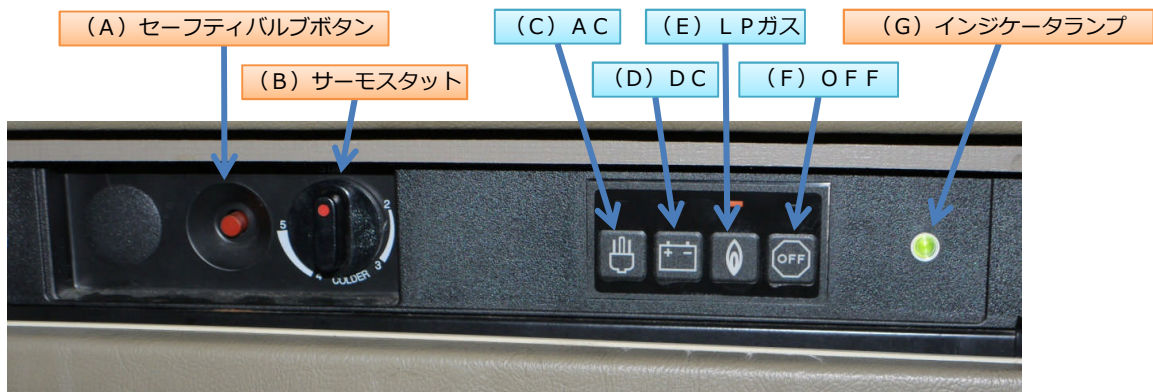
3WAY冷蔵庫

(詳しい取り扱いは、別紙マニュアルP. 94 又は取扱い説明DVDを参照)

冷蔵庫は、3通りの動力源で作動します。

- ① **LPガス方式** (最も冷える熱源です。走行中は使用できません。)
- ② **AC100V方式** (停車時に外部電源が確保できる場合にお使いください。)
- ③ **DC12V方式** (走行中 (エンジン作動中) に使用してください。)

【モードセレクトボタン】



● LPガス作動

- ① 冷蔵庫の電源が『OFF』になっているのを確認します。
- ② 『ガスレンジ編』の【ガス器具使用の準備】に記載の①②の手順で、ガスの使用可能な状態にします。
- ③ **(B) サーモスタット**をスタートに設定します。
- ④ **(E) LPガスボタン**を押します。
- ⑤ **(G) インジケータランプ**が点灯するまで、**(A) セーフティバルブボタン**を押し続けます。
15秒間押し続けてから放します。ランプが消えたら、上記の手順を繰り返します。

※注意！▶ 30秒以上は、押さえ込まないでください。

30秒以内に点火しないときには、OFFにして2分待ってから、やり直してください。

● AC100V作動

- ① **外部電源**をつなぐか、**発電機**を運転させます。
- ② **(C) ACボタン**を押します。
- ③ **(B) サーモスタット**を最大(5)に設定します。
 最初は**最強のまま6～8時間**ほど経過した後、中間範囲に設定してください。

● DC12V作動

- ① エンジンを作動させてください。
- ② **(D) DCボタン**を押します。
 フル冷却で連続作動になりますので、
 サーモスタットではコントロールしません。

● 停止方法

モードセレクトボタン『OFF』を押します。
 これで すべてのAC電源とDC電源が遮断され
 冷蔵庫の作動は停止します。



ベッドの展開（前）

（詳しい取り扱いは、別紙マニュアルP. 43 又は取扱い説明DVDを参照）



運転席後部のコンパニオンシートは、
ベッドに変えることができます。

ベッドの展開方法は下記の手順で行います。

- ①ヘッドレストを両端から均等に持ち上げてソケットから外します。
- ②シートの前にあるシートリリースレバーを上にあげます。
- ③シートクッションの後縁を持ち上げ、前方上に向けます。
シートの下の方にあるセンターベッドクッションを取り出し、シートクッション後下方に向けます。
- ④シートの前方持ち上げ、前に引き出します。
と同時に、シートの背もたれを押し下げ、
シートアセンブリ全体を平らにします。
もう、一方のシートも同じ手順で行います。
- ⑤センタークッションのサイドサポートペグをシートの
フロント通路側の下にあるフックに差し込みます。
（センタークッションは前後どちらの位置でも使用できます）
- ⑥シートの側面からTサポートを引き出します。
センタークッションを下に向け、Tサポートの上に
載せます。
- ⑦もう一方のクッションのペグをリアフレームの
フックに納めます。アームレストを下に倒し、
クッションをTサポートまで下げます。

これで、前のベッドの完成です！

ベッドからコンパニオンシートに戻すときには、
上記の手順を逆にたどります。

ベッドの展開（後）

（詳しい取り扱いは、別紙マニュアルP. 43 又は取扱い説明DVDを参照）



ダイネットシートは、ベッドに変えることができます。

ベッドの展開方法は下記の手順で行います。

①片手でテーブルを支え、支柱のボタンを押して
テーブルの脚を床からはずし、短くします。
テーブルの脚をテーブルの裏にたたみます。

②テーブルの下のラッチ（蝶ネジ）を壁面のブラケット
から外します。
壁面のマウントからテーブルをまっすぐに引き出し
ます。



③ダイネットシート間のフロアにテーブルを
しまいます。

④バックレストのクッションをそっと下に押しながら
シートクッションアセンブリの前縁を持ち上げ、
引き出します。
（向かいのシートも同じ手順を繰り返します。）



これで、ベッドの完成です！

ベッドからダイネットシートに戻すときには、
上記の手順を逆にたどります。